

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー



KIKUSUI 福まち通信

No.79
2015.6.30

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10 URL <http://kikusui-net.jp>



～地域課題を解決できる組織へ町内会が自ら変わる～

基本理念 「安全・安心」で人にやさしい菊水のまちづくり実現に向けて

→ みなさんの見守りで一人の不幸も見逃さないまちへ

基本目標 住民参加で「見守り」を合言葉に小地域の福祉活動を進めます

→ 住み慣れたまちで いつまでも安全・安心に暮らすために！

今、やれることは、

- 1 自分の地域のことは自分達で考え行動する町内会
→ 市民自治の基本
- 2 お互いに支え合う活動へ（連携と推進）
→ 災害対策は平常時に行う災害想定活動がとっても大切！
- 3 地域・行政・専門機関との連携プレーで目標実現！



菊水まちづくり Q&A?! めざせ、菊水の達人!!

わたしたちの「菊水」地区の今を、
統計資料からクイズ形式で見ましょう
(平成20～27年の資料より)



- Q1** 札幌市の人口は現在193万人で、この7年で3%増加しましたが、ここ菊水地区ではこの7年間で何%増加・減少?
(ア)1% (イ)5% (ウ)10%

答え (ウ)約10%増加です!

東札幌と並び区内トップクラスの人口増加率です。ちなみに菊水地区人口は2万4千人。市全体ではまもなく人口減少時代が始まるといわれますが、菊水地区はまだまだ人口増加が続く勢いです。

- Q2** 区内トップクラスの人口増加率を誇る菊水ですが、市内に87か所ある「まちセン」区域の中で出生率の高さは何番目?

(ア)6番目 (イ)50番目 (ウ)80番目

答え (ア)市内では6番目です。

もちろん白石区内でトップです!

- Q3** 菊水地区では毎年1月に「三世代交流会」を開催するなど、世代間交流の場を提供しております。ところで地区住人では一番人口の多い世代は何十代の世代?

(ア)60代 (イ)70代 (ウ)30代

答え (ウ)30歳代。

平成22年時点では約4500人と一番多い世代です。次いで多いのは40代と20代。菊水地区は、子育て世代など次世代を担う若い方々が多く住む地区でもあります。

- Q4** 子育て世代の多い菊水地区には、子育てを地域全体の課題としてとらえ子どもとその親たちを見守っていくための交流の場として「子育てサロン」を3か所で毎月開催中です。それぞれの名称は「どんぐりこころ」、
「べんぎんクラブ」ともう一つは何?

(ア)「ぶりんぶりん」

(イ)「ごろんごろん」

(ウ)「ふるんふるん」

答え (ア)「ぶりんぶりん」です。

「どんぐりこころ」は菊水地区会館(菊水7-2)、
「べんぎんクラブ」は菊水ビル3階(菊水4-1)、
「ぶりんぶりん」は上白石小学校(菊水上1-3)にて開催中です。詳しくは区ホームページやまちセンなどへご確認、お問い合わせください。



Q

- Q5** 菊水地区の公園ですが、子供たちに身近な「街区公園」が15か所、地域住民の休養・散策に供する「近隣公園」が1か所の計16か所あります。春には桜の名所として札幌市民に親しまれている「近隣公園」の名前は?

(ア) 河岸公園 (イ) 菊水北公園 (ウ) 白石公園

答え (ウ)白石公園です。

2.7haの国道12号と平和通につながる縦長の公園です。ほかにも菊水地区にはきれいな桜が見られる公園などがたくさんあります。

- Q6** 「安全・安心で人にやさしいまちづくり」を担うのが身近な町内会ですが、札幌市全区平均の町内会加入率は71%となっています。では白石区内平均の町内会加入率は何%?

(ア)91% (イ)70% (ウ)57%

答え (ウ)57%です。

残念ながら白石区の加入率は全区平均より低く、区別では最下位(※菊水地区は区内8地区中5位)。ちなみに春





4月21日(火)午前10時から菊水地区会館におきまして、平成27年度「菊水地区福祉のまち推進センター」の運営委員会が開催され、平成17年、菊水に福まちが誕生して以来10年の長きにわたり運営委員長を務めてこられました細野明敏委員長が退任され、新たに事務局長である大久保由喜さんが新委員長に就任されました。この組織の立ち上げからご尽力いただき、福まち活動の推進に心を砕いていただきました細野前委員長のご労苦に、改めて感謝申し上げます。また、新委員長の大久保さんには、福まち活動の更なる活性化にリーダーシップを発揮していただけるものと期待されます。地域の皆様にも、福まちの活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

10年間、本当にお疲れ様でした。

退任のご挨拶



細野明敏前委員長

退任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

振り返りますと、平成17年に福まち運営委員長を引き受けましたが、実は福祉活動は初めてで何もわからず、何をしたものかと思う日々でした。町内会ですから、それは大勢の方々がいらっしゃるわけですが、始めはお互いの交流をもとに、地域社会を支える仲間を少しでも増やすよう、交流会を春と秋などに企画しました。限られた予算の制約の中での活動は、たとえば会食を設ける場合ひとつをとっても、各方面の皆様のご協力があって、はじめてなし得てきたものと考えている次第です。

大久保新委員長は、事務局長として私を支えていただきましたが、行動力・実行力のある方で、これからは新委員長を中心に本活動が更に発展するものと確信しております。

今まで色々お世話になった皆様方には、ごあいさつにお伺いすべきところですが、はからずも会報に委員長辞任に際し「一言」とお話をいただきましたので、厚かましいとは存じますが、紙面をお借りしまして、今後の「福まち」の益々のご発展と会員の皆様のご健勝ご活躍を心からご祈念申し上げ、感謝とお礼のご挨拶とさせていただきます。

人にやさしい菊水のまちづくり実現に向けて

新任のご挨拶



大久保由喜新委員長

平成27年4月21日(火)開催の「福祉のまち運営委員会」において、新たに委員長に就任いたしました大久保です。前任者の細野委員長とは、平成24年4月より福まち活動に携わってきました。細野前委員長同様、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

福まち活動とは、昔からあったご近所付き合い(向こう三軒両隣)をもう一度見直そう、というごく当たり前の活動の積み重ねであると思います。そして、高齢化が進む中で、地域のお年寄りの方々をお助けするばかりでなく、お年寄りの皆さん・町内会の皆さんなどにも積極的に参加してもらい、地域の交流を一段と深めることが必要かと思えます。

近年、東日本大震災をはじめとして災害が多く発生しています。災害時・非常時などには各町内会におかれましても、何らかの体制づくりと対応が求められます。

【基本理念】「安全・安心で、人にやさしい菊水のまちづくりの実現に向けて」

を合言葉に、「見守り活動」を皆で実践しましょう



平成27年度「福祉のまち推進委員会」運営委員会(4月21日:菊水地区会館)



平成27年度「ふれあい交流会」準備会議(5月25日:菊水地区会館)



はじめまして、どうぞよろしくお願い致します。

新任のご挨拶



塚田和幸まちづくりセンター所長

4月1日付で菊水まちづくりセンター所長に着任いたしました塚田と申します。
どうぞよろしくお願い致します。

地域の方々との「まちづくり活動」に携わるのは初めてのことですが、安全・安心で人にやさしいまち「菊水」として、さらなる発展のため皆様から様々なお話をお聞かせいただき、微力ではございますがお手伝いをさせていただきたいと考えております。

今後、皆様には何かとお世話になる事と思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

菊水まちのトピックス



平成27年度「菊水地区社会福祉協議会」総会
今年度の活動について話し合われました(5月15日:菊水地区会館)



平成27年度「歩こう会」主催:菊連協女性部・ネットワーク会議
心地良い汗をかきました。(6月2日:豊平川河川敷)



菊水地区各小学校運動会 5月30日:東橋・上白石、6月6日:幌東
好天に恵まれ元気な歓声が菊水の空にこだましました。



子育てサロン「どんぐりころころ」10周年(6月9日:菊水地区会館)
歌のイベント等もありチビッコを中心に交流の輪がひろがりました。

編集後記



◆少しお休みをいただきましたが、リニューアルを試みました。新たな企画、「菊水達人クイズ」はいかがでしょう?皆さんは何問正解でしたか?長く住んでいるのに初めて知ったことも少なくなかったことと思います。これからも塚田所長さんの協力も得てシリーズ化し、わが街「きくすい」の再発見を試みて参りたいと思いますので、皆さんも「達人」目指し是非チャレンジを試みてください。また知りたい情報がありましたら是非お知らせください。「きくすい探検隊」が色々と調査し、よつクロ誌面上で発表したいと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。



この広報誌は赤い羽根共同募金の分配金で発行しています。